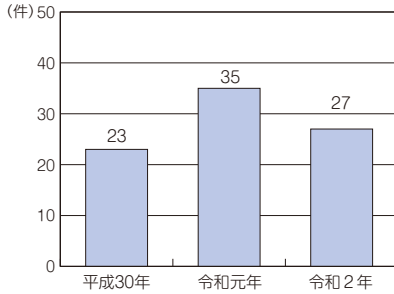


3. 火災救急

〈火災発生件数及び概況〉～火災予防にご協力を！～

令和2年中の火災発生件数は、前年と比較して8件減少し、死者は0人でしたが、負傷者は4人発生しました。

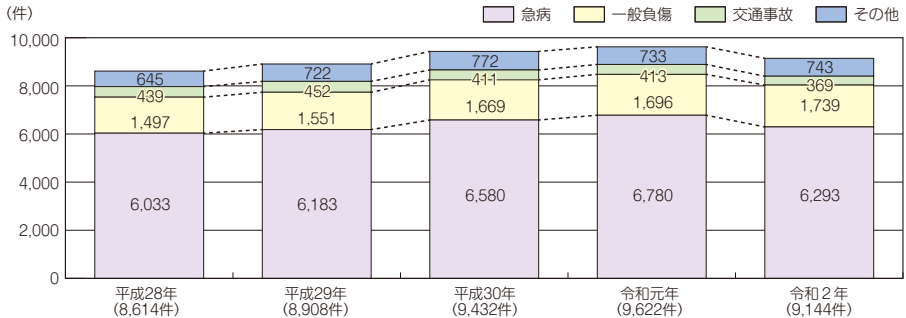


	平成30年	令和元年	令和2年
火災 合計	23	35	27
建物火災	15	25	25
林野火災	—	—	—
車両火災	2	1	—
その他火災	6	9	2
焼損面積 (㎡)	303	459	125
死者 (人)	—	1	—
負傷者 (人)	3	5	4
主な出火原因 (件数)	放火 (5)	放火 (7)	たばこ (7)
	こんろ (3)	こんろ (5)	電気機器 (5)
	電気機器 (2)	たばこ (4)	配線器具 (3)

※放火の数値は「放火の疑い」も含まれます。〔磯子消防署〕

主な火災の原因としては、「たばこ」が7件、「電気機器」が5件、「配線器具」が3件となっています。

〈救急出場件数及び出場内容内訳〉



〔磯子消防署〕

磯子区内の救急件数は、令和2年は令和元年と比較し、478件の減少となりました。事故種別で見ると「一般負傷」、「その他」は増加し、「急病」、「交通事故」は減少しました。

病気や怪我で迷ったら、#7119 (または045-232-7119) におかけください。相談員に「救急受診できる病院・診療所」「今すぐに受診すべきか救急車を呼ぶべきか」を電話相談できます。(24時間・年中無休)

救急車は限りある資源です。救急車を本当に必要な方が利用できるよう、適切な利用についてご理解とご協力をお願いします。

なお、状況や症状からみて緊急だと感じたら、迷わずすぐに119番通報してください。



消防局マスコット
ハマくん